

# 令和元年通信利用動向調査 世帯編（世帯全体）統計表一覧

報告者：政府統計ポータルサイト

提出日：2019 年 4 月 6 日

## 目次

調査対象	全国 15410 世帯	1
調査内容		1
調査方法		1

調査対象 全国 15410 世帯

## 調査内容

- ① 年齢層別インターネットの利用状況
- ② 世帯年収別インターネットの利用状況
- ③ ブロードバンドの利用
- ④ インターネットの利用目的

## 調査方法

インターネット、電話、FAX 調査結果

### ① 年齢層別インターネットの利用状況[ 世帯主年齢 ]

年齢層	利用率
20 歳代	94.0%
30 歳代	93.0%
40 歳代	93.5%

50 歳代	90.4%
60 歳代	80.9%
70 歳代	71.3%

② 世帯年収別インターネットの利用状況

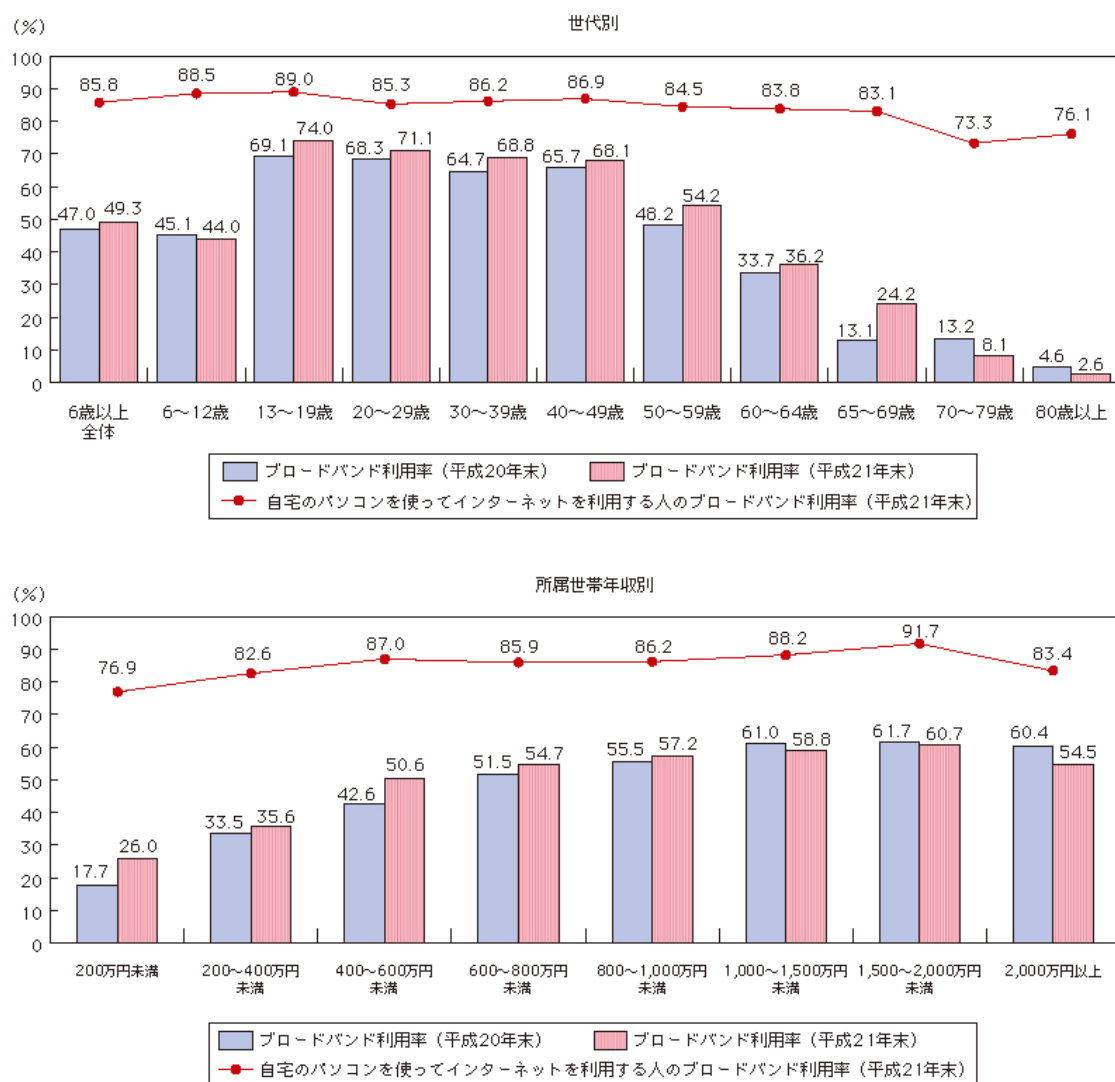
年収	利用率
200 万円未満	58.2%
200～400 万円未満	79.3%
400～600 万円未満	88.5%
600～800 万円未満	95.0%
800～1,000 万円未満	94.4%
1,000～1,500 万円未満	95.7%
1,500～2,000 万円未満	97.1%
2,000 万円以上	91.9%

### ③ ブロードバンドの利用

自宅のパソコンを使ってインターネットを利用する際にブロードバンド回線 1 を利用している人の割合は、平成 21 年末時点で、6 歳以上人口全体の 49.3%、自宅のパソコンを使ってインターネットを利用する人の 85.8%となっている(図表 4-1-1-4)。

これを個人の属性別に、平成 21 年末と平成 20 年末で比較すると、世代別の利用率は、12 歳以下と 70 歳以上を除きすべての世代で増加している。

図表 4-1-1-4 属性別ブロードバンド利用状況



引用：平成 22 年版 情報通信白書

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h22/html/me411200.html>

#### ④ インターネットの利用目的

##### ●家庭内からの利用は、「電子メールの送受信」が 69.9%と最も多い

インターネットの利用目的については、家庭内からの利用は、「電子メールの送受信」が 69.9%と最も多く、次いで、「商品・サービスの購入・取引」(57.2%)、「動画投稿・共有サイトの利用」(48.4%)となっている。また、世代別にみると、「電子メールの送受信」、「商品・サービスの購入・取引」、「地図・交通情報の提供サービス」については、それぞれの年代において 20 代～50 代の利用が 5 割を超えている。

